

につけい子育て支援大賞 & 大阪市きらめき企業賞 表彰式報告

■2006年につけい子育て支援大賞を受賞しました！

開催日：平成19年1月15日（月）

会場：パレスホテル（東京都千代田区）

概要：第1回「につけい子育て支援大賞」（日本経済新聞社主催）の表彰式が、1月15日、パレスホテルで行われ、杉田亮毅日本経済新聞社社長から表彰額とトロフィーが贈られました。初めて開催された今回は160件の応募があり、8つの企業・自治体・団体が表彰されました。



審査副委員長の中山恭子氏（首相補佐官）と、審査委員の浅野史郎氏（慶応義塾大学教授）。中山さんから「ずっと応援していたのよ」とおっしゃっていただき、感激でした



受賞企業の方々と。左から松下電器産業福島常務、新座子育てネットワーク坂本代表理事、西川福井県知事、谷本石川県知事、上田、日産自動車志賀最高執行責任者、P&G ラヴィ・チャタパディ社長、大阪厚生年金病院森口看護部長です

この賞は先進的で優れた子育て支援策を表彰するものであり、審査委員長の小林陽太郎氏（国際大学理事長）によると、「新しいモデルであること」「将来の可能性」「バランスが取れ、実績が上がっていること」を評価し、総合的にレベルの高いものを選んだとのことでした。マザーネットの受賞は、「日本で初めて、派遣型育児保育サービスを株式会社形態で提供したことが評価されたことによるものです。

■平成18年度大阪市きらめき企業賞を受賞しました！

開催日：平成19年2月8日（木）

会場：大阪市長公館

概要：第3回「大阪市きらめき企業賞」の表彰式が、2月8日、大阪市長公館で行われ、関淳一大阪市長から表彰状と記念額が贈られました。今回は23社の応募があり、5社が表彰されました。この賞は、一人ひとりが、個性と能力を十分に発揮できることができる職場づくりに向けて、意欲的に取り組んでいる企業を表彰するものです。マザーネ



受賞企業の方々と。左からアベニールポルテ有限責任事業組合菅代表、(株)イチネン井本課長、関市長、コプロ(株)油座社長、タカヤマ金属工業(株)高山社長、上田です

ットの受賞は、「ワーキングマザーが起業し、自らの体験をもとに家事や育児の細かいニーズに応えるサービスなどを実施していること。育児休暇復帰準備セミナーなど、ワーキングマザーを総合的に支援していること。子育てを終えた専業主婦の家事、育児能力を評価し、再チャレンジを応援するほか、在宅勤務や子連れ出勤などの柔軟な勤務体制をとり、仕事と家庭の両立を支援している」ことが評価されたことによるものです。



懇談会では、各企業の熱いお話をお聞きすることができました。今後は、受賞企業の継続的な意見交換会も企画中とのことです